

奈弓連だより

通巻 283号

令和7年9月号
発行 奈良県弓道連盟
会長 阪中計夫
編集担当 松澤和実 中西省五
連絡先: henshu@narakyudo.jp

第79回国民スポーツ大会 近畿ブロック大会 少年女子が総合1位で本戦へ！

8月16日(土)17日(日)、近畿ブロック大会が奈良県橿原市にて開催されました。阪中会長より「2031年には奈良県で国スポが開催予定とされています。2025年の滋賀県、2031年の奈良県と比較的近い時期での近畿開催です。今日をきっかけに近畿のレベルアップにつながるような大会にしていただければと思います。」 橿原市長の亀田忠彦様



より「日本建国の地といわれているこの地域で歴史を感じながら気持ちを込めて競技をしていただきたいと思います。皆さん方のご健勝を心から祈念申し上げます。」とご挨拶をいただきました。

<16日少年の部 結果>

男子 1位 滋賀県、2位 和歌山県、3位 奈良県
女子 1位 奈良県、2位 和歌山県、3位 大阪府
国スポ出場チーム

男子 滋賀県・和歌山県
女子 滋賀県・奈良県

<17日成年の部 結果>

男子 1位 大阪府、2位 滋賀県、3位 京都府
女子 1位 滋賀県、2位 大阪府、3位 兵庫県
国スポ出場チーム 1位～3位までのチーム



総合1位の奈良県少年女子

昇格・昇段おめでとうございます

8月臨時中央審査会において次の方が昇格されました。

(8月23日開催 北ガスアリーナ札幌46
(札幌市中央体育館) 弓道室)

錬士

衛藤 博史さん (橿原支部)

8月地連審査会において次の方々が昇段されました。

四段

中原 真治さん (奈良支部)

おめでとうございます。 (事務局)

閉会式では、和歌山県 田中会長より「近的でも遠的でも素晴らしい成績を残された方やチームがおられましたが、本戦ではさらに高得点、高的中が求められます。上位入賞、優勝を目指して頑張ってください。」と激励のお言葉がありました。

近畿ブロック大会を開催するにあたり、前日の15日、道場や選手控えの準備、遠的特設射場の設営のため、奈良県内の各支部から大勢の方にもお手伝いいただきました。常設の遠的場ではないため、参加する選手や役員、観覧する皆様にも不備のないように心を配っていただき何度も確認をして安全かつ快適に試合を進めることができました。役員



の皆様、お手伝いいただきました皆様、整った環境ではありませんでしたが無事に

大会を終えられることができました。ありがとうございました。

(事務局)

県連講習会 錬士六段の部

教士を目指して

9月7日(日)、檀原公苑弓道場において標題の講習会が開催されました。主任講師に教士七段西浦範光先生をお迎えし、称号受有者の基本体の姿勢及び基本動作の習得、教士を目指しての射技・体配の向上、指導者としての資質の向上を目的に、受講生一同真剣に講習会に臨みました。

参加者は15名でした。

まず一手行射を行い、その後の講評で西浦先生より錬士と教士の違いについてお話がありました。「教士を目指すには隙のない体配をすることが重要。その中でも目づかいは特に隙が出やすく、気が抜けると下を向きがちになるので気を付けるように。残身も気が抜けやすいので、最後まで伸合い続ける気持ちを持つ事が重要。」とのご指摘でした。

また「弓道はどれだけ我慢が出来るか。制約のある中でどれだけ自分の動作がまとめられるか。この事を日頃から意識して質を高めていくように稽古する事。気合いと覚悟が必要」というお話は、今後の稽古でも意識していこうと思いました。

射技研修では受講生一人ずつ時間を掛けて丁寧にご指導いただき、各自癖や悩みもありつつ、学びと気づきを多く得られたのではないかと思います。



一つの射礼研修では、「射礼はとにかく呼吸を合わせた調和の美が大事。たとえ大前が間違えても合わせるようにする事。」とご指摘がありました。



また、細かい所作にも気を配る事で射品が生まれるというお話もありました。具体的には、乙矢の打込みは射付節ではなく8~10センチ(一拳分)程度出すだけ、膝頭に弓の本弭をおく際に矢を水平に保つ、乙矢を抜き取る時も水平に、肘は常に生かす、膝を生かすのもさりげなく、など挙げられました。当日は残暑厳しい中にも関わらず、熱心なご指導有難うございました。あわせて阪中会長、藤岡理事長、指導部の皆様にもお世話になりました。次回講習会までに少しでも上達した姿をお見せできるよう、稽古に励みたいと思います。

(檀原支部 長濱 有美)

令和7年度第2回地連審査(檀原・奈良)

猛暑の中、2か所で150名近くが受審

8月24日(日)檀原公苑弓道場及びピロート奈良弓道場において審査会が行われました。

受審者も蒸し暑い中で大変だったでしょうが、熱中症の発生もなく無事に終了することができました。支部の方々にもご尽力いただき、感謝申し上げます。暑さのせいもありますが、体配・射技・学科において不具合も散見され、審査員の先生方からは下記のような意見がありました。

- ・引分けが小さく、会が無く早気となっている。
 - ・会での縦横十文字が構成されていない。
 - ・着装面での不備(足袋不良)
 - ・打起し時、左肘が伸び切っている。
 - ・参~四段でも中筋で離れておらず、手先離れである。
 - ・切詰籐が無いなどの道具の管理点検不足。
 - ・審査申込書や学科解答用紙の形式が古く、提出前の確認が必要。
 - ・学科問題への解答内容の記載説明不足が散見されるが、内容的に良好な記載をされている学校もある。次回への参考にして頂けたらと願っております。
- 審査結果は下記の通りです。

〈第2回地連審査(檀原)〉

級位	受審者 18名	1級査定	6名
		2級査定	3名
		3級査定	1名
		現級	8名

初段	受審者 13名	合格者 11名
弐段	受審者 9名	合格者 4名
参段	受審者 10名	合格者 3名
四段	受審者 5名	合格者 0名

〈第2回地連審査(奈良)〉

級位	受審者 27名	1級査定 18名
		2級査定 8名
		現級 1名

初段	受審者 40名	合格者 31名
弐段	受審者 6名	合格者 6名
参段	受審者 12名	合格者 2名
四段	受審者 6名	合格者 1名

(審査部 中川 亨)

第22回全国中学生弓道大会 (JOC ジュニアオリンピック大会)

たくさんの応援と協力を受け、大舞台上で弓を引く

8月16日(男子団体・個人戦)、17日(女子同)、明治神宮中央道場において、第22回全国中学生弓道大会(JOC ジュニアオリンピック大会)が開催されました。

7月19、20日に県予選を勝ち抜いた男子団体 香芝中(塚本 蒼大、佐々木 惺矢、和久田 静吾、大寺 祐輝)、個人 杉本 康徳(香芝中)、女子団体白檀中(逸崎 理子、廣瀬 瑛蓮、安本 結衣、榊井 里奈)、個人 逸崎 理子(白檀中)が出場。香芝中の大寺 祐輝選手の選手宣誓で大会が始まりました。

残念ながら奈良県勢は団体、個人共予選突破はなりませんでしたが、たくさんの人たちの応援と協力のおかげでこの地で弓が引けたことの喜びを噛み締めていました。ありがとうございました。



(左から 大寺、塚本、佐々木、和久田、杉本)



(左から 榊井、安本、逸崎、廣瀬)

(中体連 大隅 成悟)

全日・国スポ・ねりんピック壮行射会+県トーナメント射会 選手を激励し、チーム戦で競い合う

全日本男子女子弓道大会・遠的選手権大会・国スポ・ねりんピックの壮行が8月31日(日)に橿原公苑弓道場において行われました。気温40度に逼る残暑厳しい中ではありましたが、参加者93名と多数参加され、午前中は、選手による演武が行われ、午後からは予選会が行われました。



全日本女子選手権(中央道場)へ



全日本遠的選手権(中央道場)へ



ねんりんピック(岐阜県岐阜市)へ



国民スポーツ大会(滋賀県彦根市)へ

壮行会では、選手の皆さんからは試合に向けての熱い意気込みを伝えられ、また、参加者の方々からは温かい励ましの言葉が贈られました。



トーナメントでは同中により射詰め競射も行われ、白熱した競技となりました。

予選通過チーム

少年女子、生駒 B、高体連 A、樫原 A、奈良 B、郡山 B、強化 B、奈良 A

<決勝トーナメント>

1 位 生駒 B (加藤 歩美、近田 恒久、山口 亮二)



2 位 強化 B (西田 友樹、田中 克也、盛山 智貴)



3 位 高体連 A (村山 希実、太田 明里、澤 一彦)



3 位 奈良 B (井上 ゆみ子、村高 洋志、中西 康馨)



(競技部 吉里 晃秀)

令和七年度 第 77 回西日本医科学生体育大会弓道部門

**男子団体準優勝！男子個人準優勝&第三位！
女子個人第三位&優秀射技賞！**

8月11日から13日にかけて、鹿児島県西原商会アリーナに於いて標題の大会が開催されました。男女ともに好成績を残すことができました。応援してくださった皆様、ありがとうございました！

<男子団体戦>(一人20射 計120射)

五十嵐 昂(3) 6中、楠本 康介(2)15中、
新原 璃恩(2)13中、野口 大彰(4)10中、
樋口 雄大(2) 5中、寺谷 仁良(4)18中
計120射 67中で岡山大学との同中競射の結果、奈

良県立医科大学の準優勝となりました。

〈男子個人戦〉(一次予選 4 射 2 中以上通過、二次予選 4 射 3 中以上通過)

楠本 康介 ○○○○ | ×○○○ | ○○○○ ×

寺谷 仁良 ○○○○ | ○○○○ | ○○○○ × → ○ (遠近)

楠本 康介の準優勝、寺谷 仁良の第三位となりました。

〈女子個人戦〉(一次予選 4 射 2 中以上通過、二次予選 4 射 2 中以上通過)

石田 彩乃 ○○○○ | × × ○ ○ | ○ ○ × → ○ (遠近)

石田 彩乃の第三位、優秀射技賞となりました。



左から石田選手、楠本選手、寺谷選手
(奈良県立医科大学 寺谷 仁良)

第 17 回昆布杯弓道大会

中学生からシニアまで弓を通して交流

8 月 11 日(月)、橿原公苑弓道場において、第 17 回昆布杯弓道大会を開催し、中学生 39 名、協会会員 43 名、スクール生 9 名の総勢 91 名が参加しました。

スクール生、中学生、一般会員が一堂に会して、競技のみならず、日頃あまり会うことのない学生と一般が、お互いの射を見取り稽古し、交流することもこの大会の目的としています。

今年も酷暑のなかでしたが、無事に大会を終えることができました。

結果は以下のとおりです。

【中学生の部】 男子

1 位 半田 冬羽 (橿原中) 宗 明日香 (大成中)

2 位 今村 琉雅 (青翔中) 喜多 彩葉 (八木中)

3 位 谷口 直暉 (橿原中) 小林 優保 (大成中)

射技優秀賞

最優秀賞 森内 郁斗 (橿原中)

優秀賞 谷口 直暉 (橿原中)

優秀賞 宗 明日香 (大成中)

女子



中学生の部 入賞者の皆さん

【スクールの部】

1 位 松永 奈緒子

【協会員の部】

1 位 和田 麻利

2 位 仲倉 牧子

3 位 小西 徳子

最高得点賞 (五段以下) 盛山 なつき



スクールの部、協会会員の部 入賞者の皆さん
(橿原支部 野村 真)

編 | 集 | 後 | 記

奈良県少年女子の皆さん、近畿ブロック大会総合 1 位での国民スポーツ大会本選出場、おめでとうございます！本選は滋賀県彦根市で開催です。奈良の地から、皆さんで応援しましょう！

(編集担当 中西 省五)